

熊本機能病院の看護部は、「一人一人を尊重した最適な看護を提供します。」の理念のもと、「尊重」「支援」「協働」を基本方針として、思いやりのある心温かい看護・介護を提供することを目指しています。

14

DECEMBER

熊本機能病院

2025

WINTER

看護部

熊本機能病院 看護部の構成や教育体制

看護学生の皆さんへ贈るエールを厳選してご紹介します



看護部の理念

一人一人の人間性を尊重した最適な看護を提供します

看護部の基本方針

尊重

Respect

支援

Support

協働

Collaboration

尊重

患者さんの権利を尊重し、安全で安心な看護・介護に努めます

支援

患者さんが主体的に医療に参加できるよう患者さん・ご家族とのパートナーシップに努めます
科学的裏づけを持った、思いやりのある心温かい看護を実践します
教育研修期間として、看護職育成の体制を整備します

協働

多職種と協働し、チーム医療を推進します
保健・医療・福祉の連携を図り、地域医療の充実の一端を担います
専門職として、常に学習・自己研鑽に努め、質的向上に励みます
選ばれる職場、魅力ある職場づくりに取り組みます

看護部の構成について

熊本機能病院は、救急・手術・回復期リハビリテーション・介護・在宅まで一貫した治療を行う395床のケアミックス（急性期医療と慢性期医療の両方の機能を併せ持つ病院のこと）の病院です。

看護部では

- ・急性期医療から回復期医療の両方に触れることができます。
- ・ひとつの病院で幅広い経験が積めるため、看護師としての基礎力が総合的に鍛えられます。
- ・チーム医療の重要性を実感しながら働くことができますので、多職種との協スキルが身につきます。
- ・幅広い医療の経験は将来の進路の選択肢が広がります。
- ・同じ法人内に『介護老人保健施設』や『訪問看護ステーション』を併設していますので、様々な分野の看護を学ぶことが出来ます。

病棟の編成

看護部

地域 1 病棟

地域包括ケア 病棟
(55床)

治療を終えた急性期後の高齢者に対し、住み慣れた地域への復帰を支援する病棟

本館 2 階病棟

地域包括医療 病棟
(52床)

急性期の高齢者に対し、治療と共に早期リハビリを提供し、在宅復帰を目指す病棟

本館 3 階北病棟

一般病棟
(急性期)
(86床)

急性期疾患の治療、回復を目的とした病棟

本館 5 階病棟

本館 3 階南病棟

障害者施設等
一般病棟
(71床)

何らかの疾患などで重度の肢体不自由や意識障害となられた方、神経難病の方を中心に入院していただく病棟

1 1 病棟 (休床中)

回復期 2 病棟

回復期 7 病棟

回復期 8 病棟

回復期
リハビリテーション
病棟
(131床)

脳血管疾患、大腿骨頸部骨折などの患者様に対して、身体機能・基本動作能力の向上、ADL（日常生活活動）能力の向上と家庭復帰を目的とした集中的なリハビリテーションを受けることができる病棟

手術室・材料室



手術件数
(年間) **2,854** 件

整形外科 約70%・形成外科 約20%
他、脳神経外科・血管外科・循環器内科等

外来



一日平均
外来数 **486** 人

整形外科 約52%・形成外科 約11%
脳神経内科・リハ科 約9%
循環器内科 約9%
他、脳神経外科・消化器外科・耳鼻咽喉科等

救急外来



救急車数
(年間/R6)

1,333 台
R5 1,164 台
R4 1,203 台

教育制度

教育目標：専門職として自ら成長する看護師を育成する

1年目 看護師の教育

■ プリセプターシップ

3年目～4年目の先輩看護師がプリセプターとして、1年間いっしょに職場に慣れるお手伝いをします。基本的な研修はもちろん、楽しく学ぶ取り組みも導入しています。まずは、基本的な知識・技術を身につけて、あなたが看護師として笑顔で働く基礎づくりをしていきます。プリセプターとプリセプティ(1年目看護師)をフォローするチューターもおります。

また、1年目の目標は、「指導や教育を受けながら、看護実践を行うことができる」としています。そのために、先輩看護師をはじめとした、医師やリハビリスタッフ、臨床工学技士、管理栄養士が講師となる勉強会を月に1回～2回程度開催し、目標到達に向けてのサポートを行っております。

1年目看護師の研修について

目的	基礎知識とスキルの習得	コミュニケーション能力の向上
	プロフェッショナルとしての態度	ストレス管理
	安心・安全なケアの提供	継続的な学習の推進

患者さんへの直接ケアの前に職員同士で手順を確認します。

看護師だけではなく、臨床工学技士や理学療法士など他職種を交えた、研修を行っています。

看護ケア以外にも、患者さんに安心してもらうための接遇研修もあります。

また、「**他部署研修**」では、熊本機能病院はケアミックス病院のため、救急から在宅まで幅広い分野のケアを経験することができます。急性期の看護師が回復期で研修することも可能です。様々な看護を経験することで自分に合った看護を見つけることができます。

目的を達成することで、自信を持って臨床現場で働けるようになります。また、患者さんに質の高い看護を提供することを期待しています。



急変時対応



吸引・胃管チューブ挿入



接遇研修



他部署研修



BLSと心電図



電子カルテ



輸液ポンプ



オムツ交換

2年目以降の看護師の教育

■ クリニカルラダー

自分のペースでレベルアップできるため、着実に成長できます。

そして、自分がどのレベルにいるのか客観的に把握できるため、次のステップが明確になります。そのことは、将来のキャリアの見通しを立てやすくします。

ラダーⅣ

- ・ 幅広い視野で予測的判断をもち看護実践と指導ができる
- ・ 師長・主任の補佐ができる

ラダーⅢ

- ・ 個別性を踏まえ、関係職種と協力して看護実践ができる
- ・ チーム医療を考慮した学生指導ができる

ラダーⅡ

- ・ 標準的な看護計画に基づき、自立した看護実践ができる
- ・ チューターとしてプリセプターを支援し、新人指導に関わることができる

ラダーⅠ

- ・ 基本的な看護計画に基づき、看護実践ができる
- ・ プリセプターとしての役割を理解し新人看護師のサポートができる

認定看護師・専門看護師 等

認定看護管理者	1 名	回復期リハビリテーション看護師	8 名
感染管理認定看護師	2 名	自己血輸血認定看護師	1 名
認知症看護認定看護師	2 名	糖尿病療養指導士	2 名
脳卒中リハ看護認定看護師	2 名	骨粗鬆症マネージャー	3 名
摂食・嚥下障害看護認定看護師	2 名	心不全療養指導士	3 名
日本禁煙学会 専門指導看護師	1 名		

2025年3月現在

認定看護師など専門的資格を取得できる制度があります。

熊本機能病院の先輩より：看護学生の皆さんへ贈るエール

「今」からが一番の踏ん張り時！
この壁を越えれば、
きっと楽しい未来が待っています!!

学生時代の方がきつかった！「学生時代を乗り越えれば、社会人になってからは意外と大丈夫」「今の辛い時期を乗り越えて、免許取得に向けて頑張って」

「看護師でよかった」と思える日が来る「4年目の今、仕事に慣れて楽しいと思えることが増えた」「いつか今の苦労も『良い思い出だった』と思える時が来ます」

無理せず、自分のペースで「早めにコツコツ進めると上手くいく」「身体を大切に。無理せずに自分のペースで頑張って」

今やっていることには、絶対意味がある！
熊本機能病院で待っています！
一緒に働きましょう♪

